



No.42

2018 春



八王子市打越町344-14
京王北野マンションA-106
TEL 042-644-6206
FAX 042-644-6279
http://www.space-m.jp

株式会社スペース・エム



昨年の秋、スイス エコバウツアーに参加し多くの木造住宅を見学し、有益な時間を過ごしました。家づくりに大切な『人の健康のため、家の健康のため』など、どのように臨むべきかをあらためて感じました。寒冷地に住まない私達は(関東地域)断熱に関する取り組みを考える時期でしょう。



スイスらしい木造住宅



オーストリア・クリエンス村の木造エコ幼稚園 持続可能性受賞作品



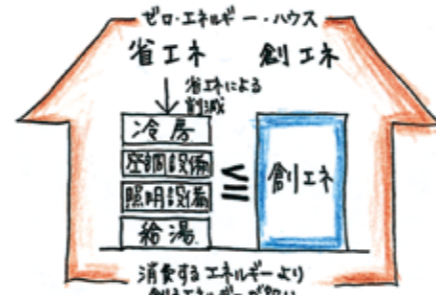
木造6階建て集合住宅 スイス・ウィンターツール市の持続可能な集合住宅



モデルハウス キッチンスペースが美しいです

＝次世代の省エネルギーを考えよう＝

世界的にエネルギー問題が注目され省エネに対する関心も強くなり各産業の動きも活発になっています。



余ったエネルギーは売電や蓄電



我が国の基本計画では住宅についても、2030年までに新築住宅において ZEH (ゼッチ=ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) の義務化の実現を目指しています。ZEHとは外皮(屋根・外壁)、基礎断熱、窓(ペアガラス・二重窓)、断熱材などの性能の高い建材や高性能の設備(給湯器・エアコン・照明)、太陽光発電、蓄電池システムによりエネルギーを自給自足するという未来の家です。

家づくりの大きなポイントとして断熱が考えられます。断熱の目的は省エネのためだけでなく、家の中で暮らす人が健康で快適に過ごしかつ、家を健康に保ち長持ちさせる意味もあります。

自給自足のプラスエネルギー住宅がバ厚49cm

日本の住宅の悩みは、昔から夏の蒸し暑さと冬の底冷えです。冬のトイレや浴室での温度差によるヒートショックが、今問題になっています。断熱することによって温度のバリアフリーをつくり身体を守ることが大切です。特に建物の窓回りの断熱は効果的です。窓回りにペアガラス、二重窓を取り付け、玄関ドアは断熱仕様を使うことで断熱、防音効果が得られます。



自給自足のプラスエネルギー住宅



壁の断熱材には無機系のグラスウール、発泡系の発泡スチロールが多く使用されています。近年は外壁材でエコ推奨品の断熱材付き金属サイディングも多用されています。更に、自然素材を使うことによって一年中心地よい住まいが実現できます。

緑化した屋根の雨水は集められ池へ流れ浄化したうえ雨水は飲料と生活水に自給自足されます



木造農家をホテル、レストランに、リニューアル



左と同じづくりの農家

「珪藻土塗り壁体験教室にどうぞ」

最近知られてきた壁材の珪藻土ですが、自分でも塗ることが出来ます。それも意外に簡単に塗れますのでトライしてみませんか？珪藻土は調湿性、防音性、消臭効果もある塗り壁材料です。自然素材ですので安心してご家族皆さんで楽しんで塗ることが出来ます。随時開いていますのでご都合の良い日を選んで申し込んでください。

場所: (株) スペース・エム
時間: 午後1時半～2時間くらい
費用: ￥3,000 (グループでもOK)
お申し込み先: 042-644-6206
(株) スペース・エム

スペース・エムの事業内容



自然素材を多用した住み心地の良い住まいづくりをご提案しております

新築/リフォーム工事/キッチン・浴室・トイレ等水廻りの改修工事/内装工事/造作家具製作/省エネサッシ取替え工事/介護保険の住宅改修工事(きずり、段差解消など)



どんな工事でもお気軽にご相談下さい(お見積り無料)



TEL ・ 042-644-6206

E-mail ・ space-m@d4.dion.ne.jp まてどうぞ(日・祝日も除く9:00AM~6:00PM)

(株) スペース・エムは皆様のおかげで30周年を迎えることができました